

2017年度の経営状況について

① 2017年度の経営概況について

供給高減少も黒字決算の見込みです

2017年度は、「減収・増益」の黒字決算の見込みです。

総供給高(売上高)は予算差▲5,590万円(前年差▲7,201万円)、供給剰余(粗利益)は同じく+2,015万円(同+2,631万円)、手数料収入は同+2,053万円(同+1,942万円)、事業総剰余(事業収入)は同+4,068万円(同+4,573万円)で、供給高減少の中、供給剰余金の確保と受取手数料の増加にともない、事業総剰余金は予算を超過しました。

事業経費は、人件費(職員給与など)は予算差+1,442万円(前年差+2,282万円)、物件費(消耗品費など)は同+526万円(同+743万円)となりました。事業経費合計では予算差+1,968万円の超過執行となりました。

その結果、事業剰余金(事業収入から事業経費を差し引いた営業利益)は実績3,752万円で予算差+2,100万円(前年差+1,548万円)となりました。ここから雑収入等を繰り入れて、経常剰余金では3,744万円の黒字を見込んでいます。

2017年度は、468万人の組合員の皆様のご利用がありました。
 本当にありがとうございます。
 今年は東北大生協設立70年を迎えます。
 設立時の精神に立ち返り、「メン」と「本」の利用推進を目指します。
 2018年度も引き続きの参加と利用をお願いします。



MINECOMME
 峰田専務の一言コメント

3～2月期累計比較損益計算書

東北大学生協同組合

自2017年3月1日 至2018年2月28日

	科目	2016年度実績	2017年度予算	2017年度実績	前年差	予算差
1	総供給高	52億5508万円	52億3897万円	51億8307万円	▲7201万円	▲5590万円
2	供給剰余	12億6917万円	12億7533万円	12億9548万円	2631万円	2015万円
3	手数料収入	2億0563万円	2億0452万円	2億2505万円	1942万円	2053万円
4	事業総剰余(事業収入=2+3)	14億7480万円	14億7985万円	15億2053万円	4573万円	4068万円
5	人件費	8億6713万円	8億7553万円	8億8995万円	2282万円	1442万円
6	物件費	5億8563万円	5億8780万円	5億9306万円	743万円	526万円
7	事業経費合計(=5+6)	14億5276万円	14億6333万円	14億8301万円	3025万円	1968万円
8	事業剰余金(=4-7)	2204万円	1652万円	3752万円	1548万円	2100万円
9	事業外収入	1038万円	0万円	475万円	▲563万円	475万円
10	事業外費用	594万円	0万円	483万円	▲111万円	483万円
11	経常剰余金(=8+9-10)	2648万円	1652万円	3744万円	1096万円	2092万円

※▲はマイナスです。2018年3月13日時点の見込み数値です。